Hitachi Koki

取扱説明書

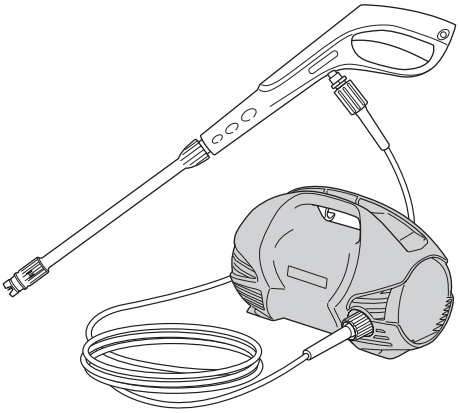
家庭用

日立 高圧洗浄機

形　名

FAW 75SA
FAW 80SA
FAW 85SA

このたびは日立家庭用高圧洗浄機をお買い上げいただき、ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。
なお、本製品は家庭用です。業務用として使用しないでください。



二重絶縁

用　途

- 網戸、窓ガラス、床面、外壁などの洗浄
- 自動車、オートバイの洗浄
- 園芸用具、農耕具などの泥落とし

はじめに

電動工具の安全上のご注意 ……1
二重絶縁について ……4
本製品の使用上のご注意 ……4
各部のなまえ ……5
標準付属品 ……6

準備

ご使用前の準備 ……7
ご使用前の点検 ……8

使い方

各部の取付け……9
各種ノズルの使い方 ……14
洗浄する ……17
作業を終えたら ……19
サーマルプロテクターについて ……21

その他

点検・お手入れする ……22
故障かな…というときは ……23
別売部品 ……24
仕様 ……25
アフターサービスについて ……26

HITACHI

⚠警告、⚠注意、 注 の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ **警告**」、「⚠ **注意**」、「**注**」に区分しており、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。**

⚠注意 ：**誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。**

なお、「⚠ **注意**」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

注 ：**製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。**

電動工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警告

① 作業場は、いつもきれいに保ってください。
- ちらかった場所や作業台は、事故の原因になります。

② 作業場の周囲状況も考慮してください。
- 電動工具は、雨の中で使用したり、湿った、または、ぬれた場所で使用しないでください。
- 作業場は十分に明るくしてください。
- 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。

③ 感電に注意してください。
- 電動工具を使用中、身体を、アース（接地）されているものに接触させないようにしてください。
  （例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠）

④ 子供を近づけないでください。
- 作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
- 作業者以外、作業場へ近づけないでください。

⑤ 使用しない場合は、きちんと保管してください。
- 乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

⑥ 無理して使用しないでください。
- 安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。

⚠警告

⑦ 作業に合った電動工具を使用してください。
- 小形の電動工具やアタッチメントは、大形の電動工具で行う作業には使用しないでください。
- 指定された用途以外に使用しないでください。

⑧ きちんとした服装で作業してください。
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻き込まれる恐れがあるので、着用しないでください。
- 屋外で作業する場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。
- 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。

⑨ 保護メガネを使用してください。
- 作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。

⑩ 防音保護具を着用してください。
- 騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなどの防音保護具を着用してください。

⑪ コードを乱暴に扱わないでください。
- コードを持って電動工具を運んだり、コードを引っ張ってコンセントから抜かないでください。
- コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。

⑫ 加工する物をしっかりと固定してください。
- 加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。

⑬ 無理な姿勢で作業をしないでください。
- 常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。

⑭ 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
- 安全に能率よく作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
- 注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
- コードは定期的に点検し、損傷している場合は、修理をお買い求めの販売店、または日立工機(株)の相談と修理の窓口に依頼してください。
- 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
- 握り部は、常に乾かしてきれいな状態を保ち、油やグリースが付かないようにしてください。

⑮ 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 使用しない、または、修理する場合。
- 刃物、トイシ、ビットなどの付属品を交換する場合。
- その他、危険が予想される場合。

⑯ 調節キーやスパナなどは、必ず取りはずしてください。
- 電源を入れる前に、調節に用いたキーやスパナなどの工具類が取りはずしてあることを確認してください。

⚠警告

⑰ 不意な始動は避けてください。

- 電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。
- 電源プラグをコンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。

⑱ 屋外使用に合った延長コードを使用してください。

- 屋外で延長コードを使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルを使用してください。

⑲ 油断しないで十分注意して作業を行ってください。

- 電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業のしかた、周りの状況など十分注意して慎重に作業してください。
- 常識を働かせてください。
- 疲れているときは、使用しないでください。

⑳ 損傷した部品がないか点検してください。

- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また、所定機能を発揮するか確認してください。
- 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
- 損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、修理をお買い求めの販売店、または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。
- スイッチが故障した場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に修理を依頼してください。
- スイッチで始動および停止操作のできない電動工具は、使用しないでください。

㉑ 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。

- この取扱説明書および当社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因になる恐れがあるので、使用しないでください。

㉒ 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。

- この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- 修理は、必ずお買い求めの販売店、または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。ご自身で修理すると、事故やけがの原因になります。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。
ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。
状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

二重絶縁について

電気の流れる所と外観部品との間が、異なる二つの絶縁物で絶縁されていることを言います。たとえ一つの絶縁物がこわれても、もう一つの絶縁物で保護されていて感電しにくくなっています。
お求めの製品は二重絶縁構造であり、銘板に ⧈ マークで表示してあります。
異なった部品と交換したり、間違って組立てたりすると二重絶縁構造でなくなります。
電気系統の分解、組立や部品の交換はお買い求めの販売店、または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。

本製品の使用上のご注意

先に電動工具として共通の注意事項を述べましたが、高圧洗浄機として、さらに次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

① **使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。**
- 表示を超える電圧で使用すると、運転速度が異常に速くなり、けがの原因になります。

② **定格 15 A以上のコンセントを単独で使ってください。**
- 他の器具と併用すると、ブレーカーが働く場合があります。

③ **使用中は、トリガガンを両手で確実に保持してください。**
- 両手で確実に保持していないと、けがの原因になります。

④ **使用中、噴射口を人や動物、壊れやすいものに向けないでください。**
- 高圧水が噴射し、けがの原因になります。

⑤ **可燃性液体や、有害液体、その他不適当な液体を使用しないでください。**
- 事故または故障の原因になります。

⑥ **車のタイヤまわりを洗浄するときには、ノズル先端から最低 50 cm以上はなして洗浄してください。**
- 接近しすぎた場合、タイヤやブレーキを損傷させ、重大事故の原因となる場合があります。

⑦ **高圧洗浄機本体、コード、電源プラグ、コンセントなどに水がかからないようにしてください。また、雨の中で使用しないでください。**
- 感電の恐れがあります。

⑧ **高圧ホースをよく点検してください。**
- 破損や亀裂、変形があるとけがの原因になります。

⑨ **濡れた手で電源プラグ、コンセントに触れないでください。**
- 感電の恐れがあります。

⑩ **トリガガンを握った状態に固定しないでください。**

⚠警告

⑪ **使用中、機体の調子が悪かったり、異常音、異常振動がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口に点検・修理を依頼してください。**

- そのまま使用していると、けがの原因になります。

⑫ **誤って落としたり、ぶつけたときは、機体に破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。**

- 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。

⑬ **高圧ホースを抜く前に、本体内部の圧力を全て抜いてください。**

- けがの原因になります。

⚠注意

① **高圧ホース、水道ホースは、取扱説明書に従って確実に取付けてください**

- 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。

② **洗浄物に異物の付着などがないことを確認してください**

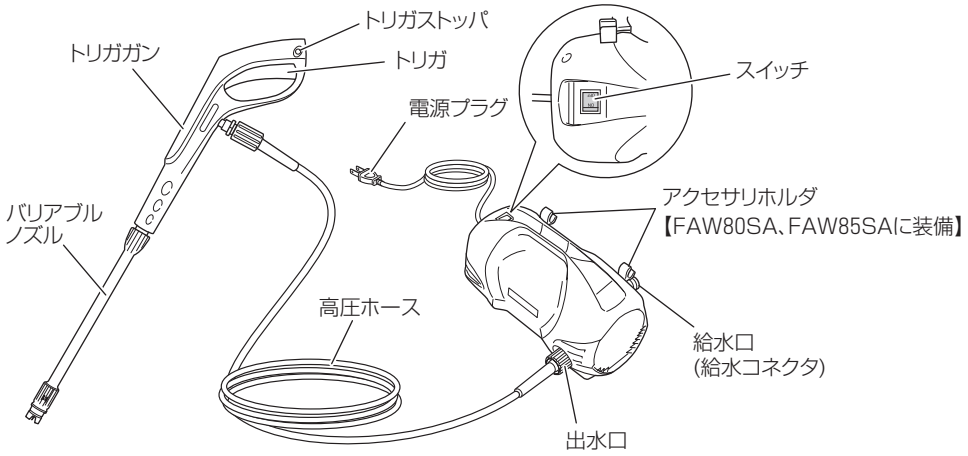
- 高圧水流により飛ばされ、思わぬけがの原因になります。

③ **洗浄物のラベル類周辺には、直接噴射をしないでください。**

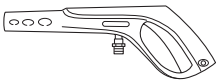
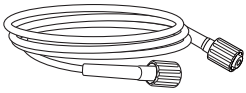
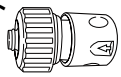
- 高圧水流により、ラベル類がはがれる原因になります。

④ **機体を持ち運ぶときは、ハンドルをしっかり持って運んでください。**

各部のなまえ



標準付属品

品名＼製品形名	FAW 75SA	FAW 80SA	FAW 85SA
トリガガン 	1本	1本	1本
高圧ホース 	1本 （5 m）	1本 （10 m）	1本 （12 m）
バリアブルノズル	1本	1本	1本 （圧力調整付）
ターボノズル	—	1本	1本
洗剤ボトルノズル	1個	1個	1個
ワンタッチジョイント 	1個	1個	1個
給水コネクタ	1個	1個	1個
ホースバンド	—	1個	1個
ノズルクリーナピン	1個	1個	1個
水道ホース（3 m）	—	1本	1本

ご使用前の準備

●作業場所を整頓

洗浄作業をすると、汚れた水が飛び散ります。まわりの状況をよく見て、支障がないように整理・整頓してから作業をしてください。

●機体を設置

平らな場所で、洗浄作業中に機体に水がかからない場所を選びます。

●漏電しゃ断器の設置

万一の感電防止のため、漏電しゃ断器の設置をおすすめします。

●延長コードを使う場合

電気が流れるのに十分な太さのできるだけ短いコードをご使用ください。

右表は使用できるコードの太さ（導体公称断面積）と、最大の長さです。

⚠ 警告

延長コードは損傷のないものを用意してください。

コードの太さ（mm²）	最大の長さ（m）
2	20

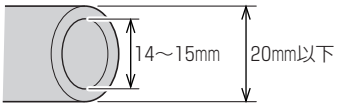
●水道ホースとホースバンドを用意する

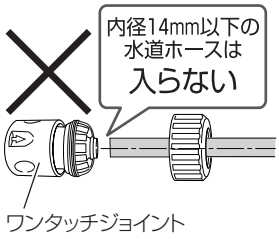
水道の蛇口から、機体の設置場所までの距離に応じた長さの市販の水道ホース（耐圧タイプ（メッシュ入り）、内径14 mm～15 mm、外径 20 mmまで（肉厚 2.3 mm以上、 3.0 mm未満）をご用意ください。

付属のホースバンドが合わないときは、お買い求めの販売店、またはお近くのホームセンターなどにご相談ください。
（詳細は、P 9「各部の取付け ❶」参照）

注 • **水道ホース（3 m）とホースバンドがFAW 80SA、FAW 85SAに付属されています。**
長さが短い場合には、市販の水道ホースを準備してください。

• **内径 14 mm以下の水道ホースは、使用しないでください。**





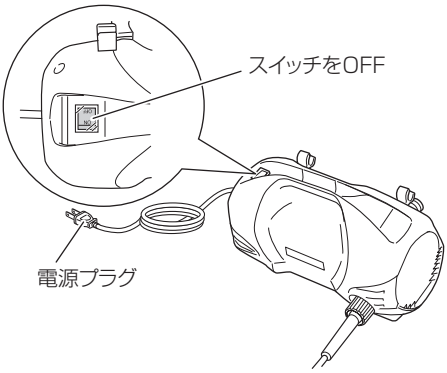
ご使用前の点検

⚠警告

使用前に次のことを確認してください。手順❶～❷については、電源プラグをコンセントにさし込む前に確認してください。

1 スイッチが「OFF」になっていることを確かめる

本体のスイッチを「ON」にしたまま、
電源プラグをコンセントにさし込むと、
コンセントをさし込んだ途端にモーターが
起動し、思わぬけがの原因になります。

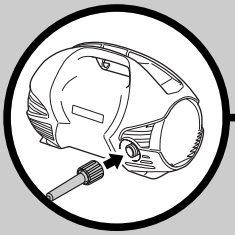


2 電源を確かめる

お求めの高圧洗浄機は、100 V用です。200 V電源に接続すると、モーターの回転が異常に速くなり、破損する恐れがあります。
また、エンジン発動機、直流電源で使用しないでください。高圧洗浄機の損傷をまねくだけでなく危険です。

3 コンセントを確かめる

コンセントががたついたり、電源プラグが抜けるような場合、修理が必要です。
そのまま使用すると危険です。電気工事店にご相談ください。



各部の取付け

次の手順ですべての部品を正しく取付けて、
安全に洗浄を行ってください。

⚠警告

万一の事故を防止するため、必ず本体のスイッチを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 水道の蛇口と水道ホースを接続する

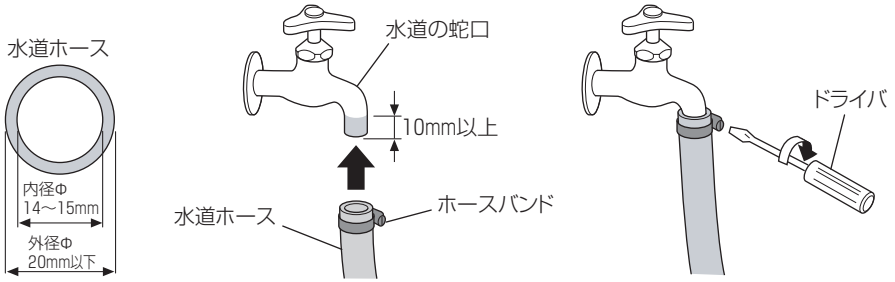
水道の蛇口の確認をしてください。
蛇口のタイプによっては取付けられない場合があります。

市販の蛇口継手で蛇口とホースをつなぐことが出来る場合がありますので、
お買い上げの販売店、またはお近くのホームセンターなどにご相談ください。

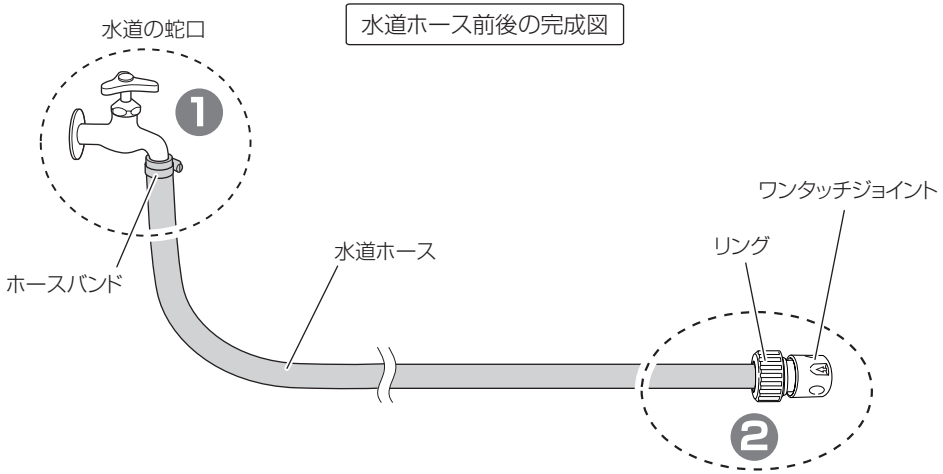
蛇口が短い　　蛇口が四角　　蛇口がねじ

注　市販の蛇口継手が使える場合があります。

内径 14 ～ 15 mmの水道ホースが確実に取付けられる丸蛇口お使いいただけます。
水道ホースを蛇口にさし込み、付属のホースバンドで固定します。
水道ホースは、市販の同等規格品（耐圧タイプ）で代用可能です。
（P 7「水道ホースとホースバンドを用意する」参照）

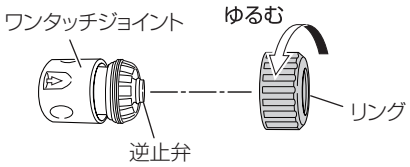


水道ホース前後の完成図



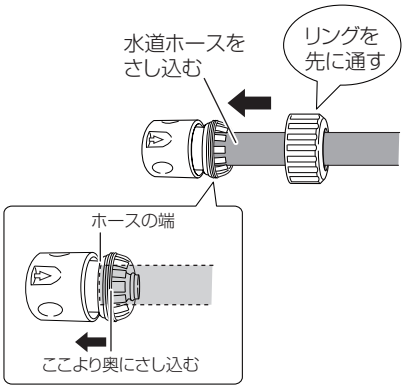
2 水道ホースにワンタッチジョイントを取付ける

①ワンタッチジョイントのリングをゆるめ、リングを取りはずします。

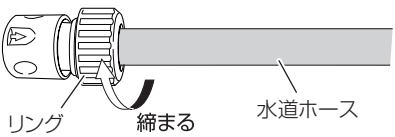


②水道ホースにリングを通して、水道ホースの端をワンタッチジョイントの接続部にさし込みます。

注 ワンタッチジョイントには、逆止弁が付いています。給水コネクタに接続しないと水は流れません。

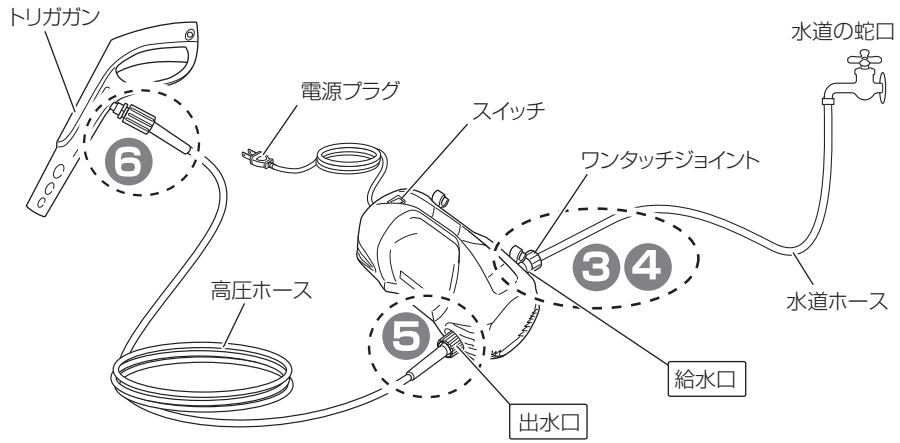


③リングを回して確実に締付けてください。水道ホースを2～3回引っ張ってはずれないことを確認してください。



使い方

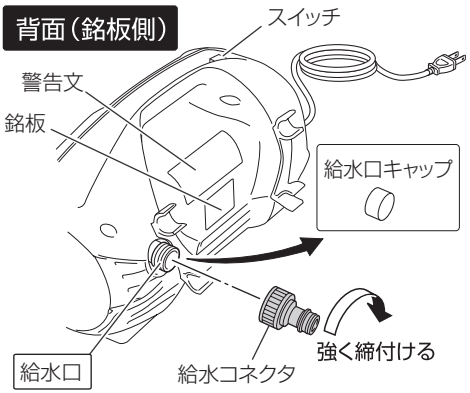
水道ホース、高圧ホースの取付け完成図



3 給水コネクタを本体の給水口に取付ける

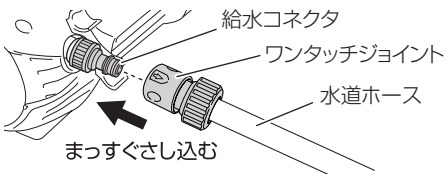
本体の給水口のキャップをはずし、給水コネクタを強く締付けます。

締付けがゆるいと、水漏れの原因になります。



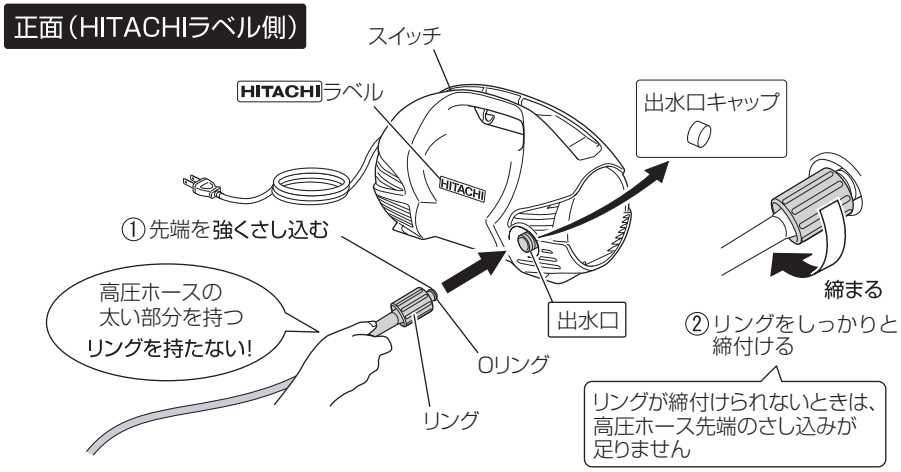
4 ワンタッチジョイントを給水コネクタにさし込む

「カチッ」と音がするところまで、さし込んでください。
水道ホースを 2 ～ 3 回引っ張ってはずれないことを確認してください。



5 高圧ホースを本体の出水口に取付ける

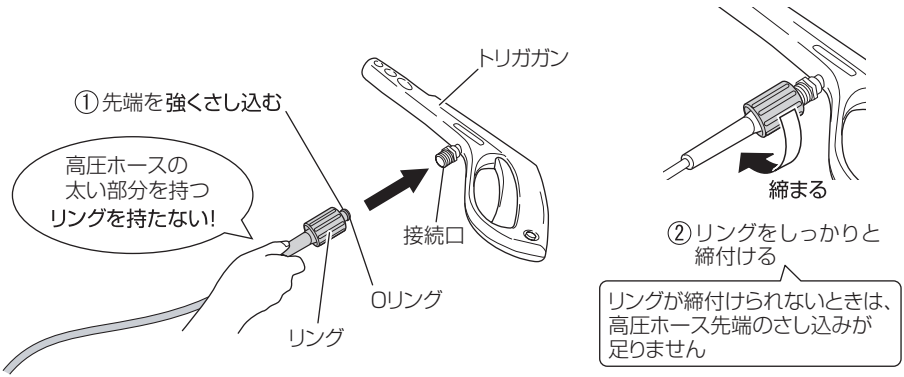
高圧ホースの端部はどちらも同じ構造です。どちら側を取付けても問題ありません。本体の出水口のキャップをはずし、出水口に高圧ホースをさし込み、高圧ホースのリングを回して固定します。



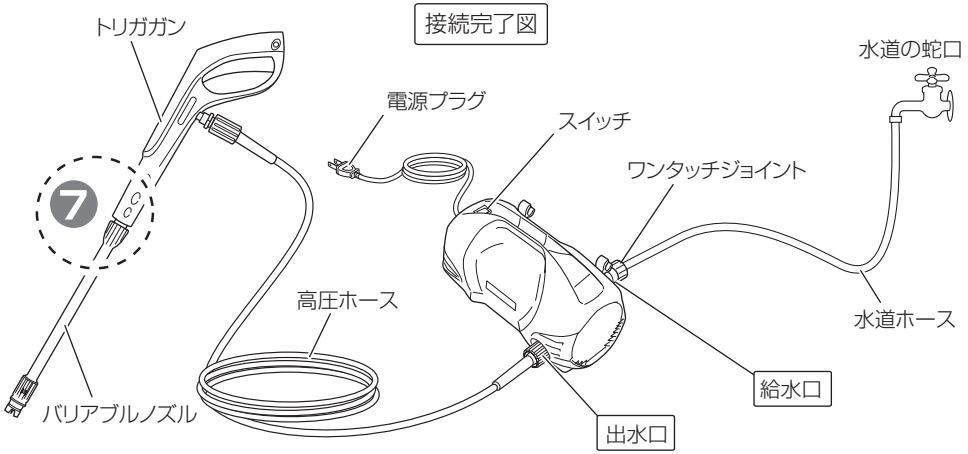
注 さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。

6 高圧ホースをトリガガンに取付ける

高圧ホースの太い部分を持って、トリガガンの接続口に高圧ホースの先端をさし込み、高圧ホースのリングを回して固定します。



注 さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。



7 ノズルをトリガガンに取付ける

取付け方

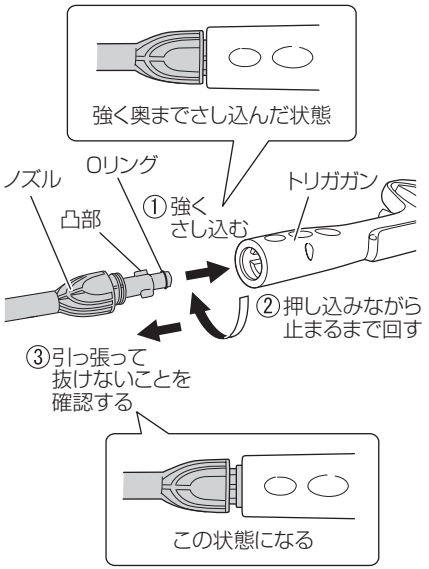
①トリガガンのさし込み口に、ノズルの凸部を合わせてさし込みます。

注 **• トリガガンのさし込み口とノズルの凸部にごみや泥などが付いていたら取除いてください。**

• さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。

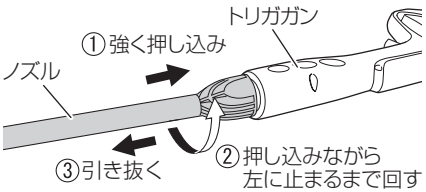
②ノズルを強く押し込みながら、矢印の方向に止まるまで（半回転）回します。

③取付け後、ノズルを引っ張って抜けないことを確認してください。



取りはずし方

ノズルを強く押し込みながら、左に止まるまで回します。その位置で引き抜きます。



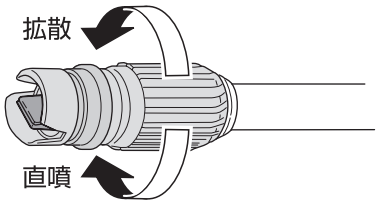
各種ノズルの使い方

●バリアブルノズル【FAW 75SA、FAW 80SAに標準付属】

バリアブルノズルは直噴⇔拡散の調整ができます。ノズル先端を左に回すと「直噴」、右に回すと「拡散」に調整できます。

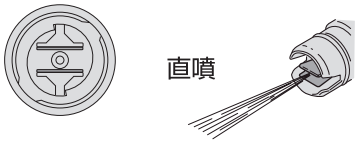
注 • **拡散の調整は始めに直噴の位置にしておき、トリガガンのトリガを引いて水を噴射しながら徐々に拡散状態を調整してください。**
拡散方向に止まるまで回した場合、水が横方向に噴射され周囲に飛び散る恐れがあります。

• **直噴⇔拡散の調整を行う際、止まる位置より更に強く回すとノズルが破損する恐れがあります。**



●直噴洗浄

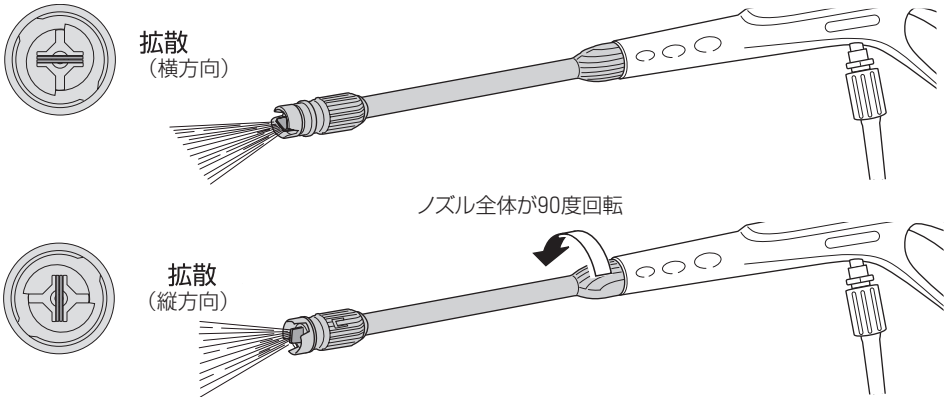
水流が直線状に噴射され、汚れのひどい農機具の泥落としなどに適しています。



●拡散洗浄

水流が扇状に広がって噴射され、外壁、バイク、車などの洗浄に適しています。

ノズル全体が約 90 度回転するので、拡散の方向が横または縦に変化可能です。



使い方

●圧力調整付バリアブルノズル【FAW 85SAに標準付属】

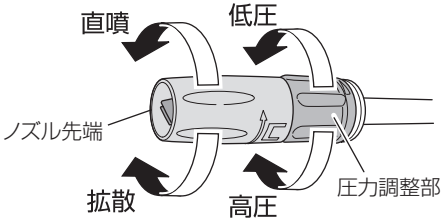
圧力調整付バリアブルノズルは直噴⇔拡散と高圧⇔低圧の調整ができます。

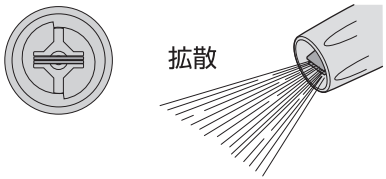
ノズル先端を右に回すと「直噴」、左に回すと「拡散」に調整できます。

また、圧力調整部を右に回すと「低圧」、左に回すと「高圧」に調整できます。

（直噴洗浄・拡散洗浄の詳細は前項「バリアブルノズル）」参照）

注 「直噴」「拡散」の調整時に、圧力調整部が一緒に回ってしまいますので、「直噴」「拡散」の調整後に、圧力調整を行ってください。

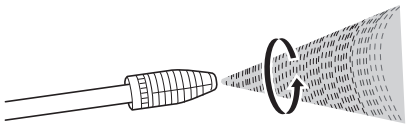




●ターボノズル【FAW 80SA、FAW 85SAに標準付属】

ターボノズルは、高圧の直噴水流を回転しながら噴射し、効率良く洗浄できます。

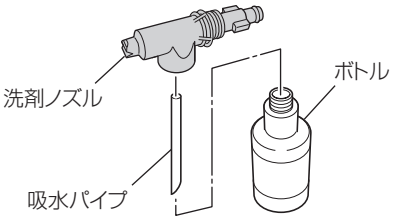
注 ターボノズルは直噴のみで強力です。壊れやすいものやはがれやすいものは避けて使用してください。



●洗剤ボトルノズル

洗剤の混じった水流を噴射します。
洗剤は市販の中性洗剤を使用します。

洗剤ボトルノズルの組立て



①洗剤ノズルに吸水パイプをさし込みます。

②ボトルに原液の中性洗剤を入れ、洗剤ノズルにボトルを回して取付けます。

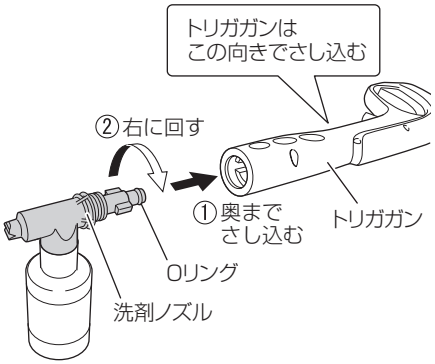
③洗剤ボトルノズルの取付け・取りはずしは、他のノズルの取付けと同様です。
(P 13 参照)
なお、洗剤ノズルをさし込む際のトリガガンの向きが、右図のようになるようにしてください。

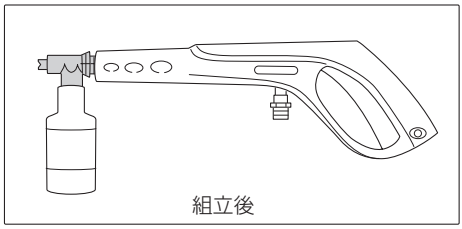
④洗剤ノズルを洗浄物に向け、トリガガンのトリガを引くと洗剤の混じった水流が低圧で噴射されます。

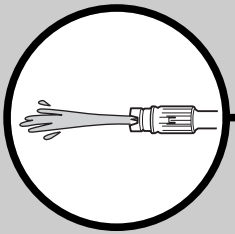
⚠警告

酸性、アルカリ性洗剤は使用しないでください。洗剤は市販の中性洗剤のみを使用してください。
中性洗剤以外の洗剤または化学薬品を使用すると、事故または故障の原因になります。

注 **さし込みがきついときは、Oリング部に水をつけるとさし込みやすくなります。**




組立後



洗浄する

水圧を利用して、さまざまな洗浄ができます。

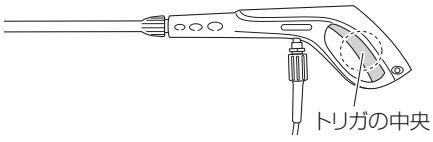
⚠警告

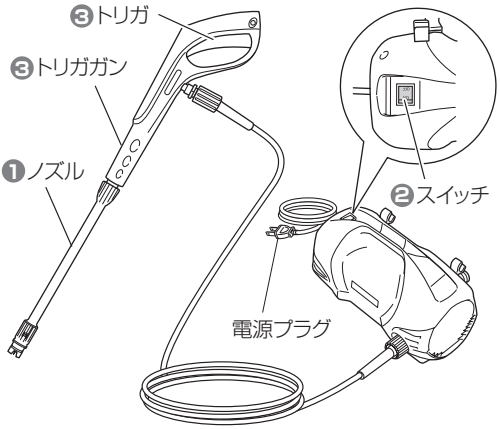
- **トリガガンのトリガを引いていない状態でスイッチを入れてください。**
  トリガを引いた状態でスイッチを入れると、すぐに高圧水が噴射し、思わぬ事故の原因になります。
- **ノズルの噴射口を人や動物に向けないでください。**
  高圧水が噴射し、けがの原因になります。

注
- **水道ホースは、ホースリールに巻かれた状態で使用しないでください。**
  最水道水の水量が不足する場合があります。
- **作業の始めは、洗浄するものから 2 ～ 3 m程度はなれたところから行い、洗浄するものの状態と汚れ落ちの具合を確認しながら、汚れ落ちが十分でないときには徐々に洗浄するものに近づいていくようにしてください。**
  最大水道水圧の 20 倍程度の高圧水が噴射されます。高圧水により傷がついたり、塗装をはがしたりすることがあります。
- **噴射の直後は、ポンプ内やホース内の溜まった空気が一緒に放水されるため、水の出方が不安定になる場合があります。そのときは、安定するまで出し続けてください。**
- **トリガガンのトリガを引いたりはなしたりする操作は、 2 秒以上をあけてください。**
  圧力スイッチが誤動作する場合があります。
- **連続で作業する場合は 30 分を目安に休憩をとるようにしてください。**

⚠注意

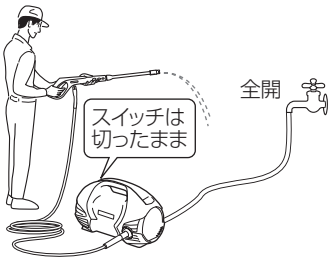
- **水道の蛇口や本体から水道ホースがはずれるなど、本体に水が供給されない場合は、直ちに本体のスイッチを「OFF」にしてください。**
  渇水運転となり、早期故障の原因になります。
- **運転を一時中断するときは、必ず本体のスイッチを「OFF」にしてください。**
  スイッチを「ON」にしたまま放置すると、自動でモーターが再起動することがあります。
- **トリガガンのトリガを操作するときは、トリガの中央位置で操作してください。**
  トリガの端で操作すると指をはさんでけがの原因になります。





1 水道の蛇口を全開にする

ノズルの先端を安全な方向に向け、蛇口を全開にします。接続部に水漏れがないことを確認します。
スイッチは切ったまま、トリガストッパを解除し、トリガガンのトリガを引くと、水道の水圧だけで少量の水がノズルから放水されます。この状態でも水漏れがないことを確認します。



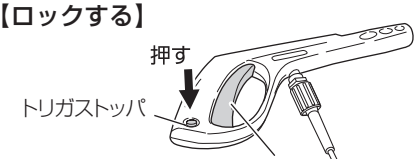
注 **水道の蛇口を閉めた状態で本体のスイッチを「ON」にしないでください。**
故障の原因になります。

●トリガストッパについて

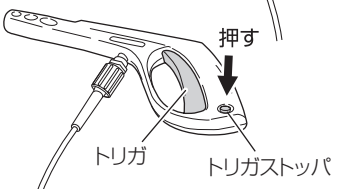
トリガガンには、トリガを引けないようにロックするトリガストッパがついています。
トリガガンのトリガストッパを図の矢印の方向に押すとトリガをロック、解除することができます。

注 **作業中断時や使用後はトリガストッパでトリガをロックしてください。**

【ロックする】

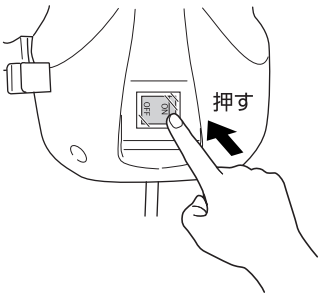


【解除する】



2 スイッチを「ON」にする

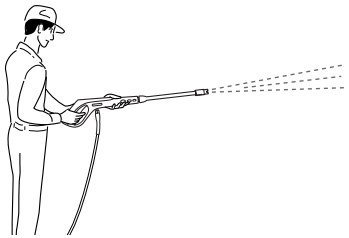
「ON」にすると、モーターが起動します。本体内部の水圧が十分になると自動的にモーターが停止します。



3 トリガを引く

トリガガンを両手でしっかりと持ち、ノズルの先端を洗浄するものに向けてトリガを引きます。
高圧の水が噴射されます。

用途に応じて、直噴、拡散などノズルを調整してください。
P 14「各種ノズルの使い方」参照）



作業を終えたら

洗浄作業を終えたら、機体内部の水を抜いて、風通しの良い場所に保管し、充分に乾燥させてください。

冬期は機体内部、ホース内の水が凍結する場合もありますので、十分に水気をとった上で、室内で保管してください。

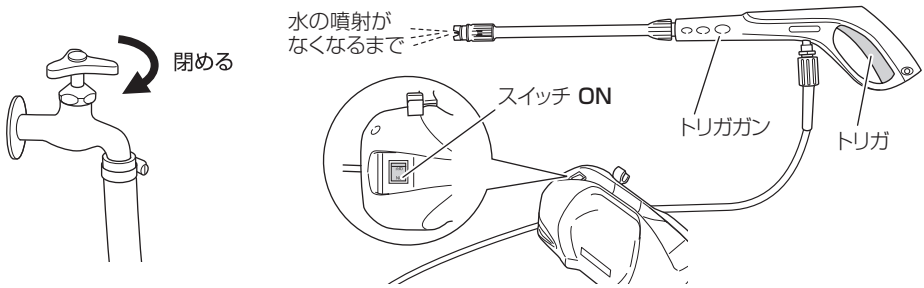
⚠警告

使用後は、機体内部、トリガガン、ホース内等に残っている水を確実に抜いてください。
水が残っていると凍結して、故障の原因になります。

1 機体の水抜きをする

①水道の蛇口を閉めます。

②本体のスイッチを「ON」にしてトリガガンのトリガを引き、機体内部の水を抜きます。
水の噴射がなくなるまで（1分以内）行ってください。

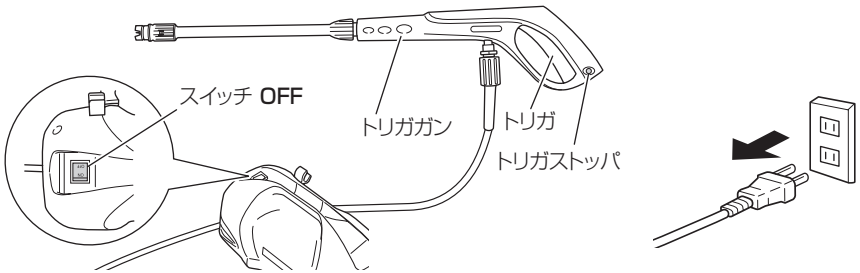


2 スイッチを切る

①トリガガンのトリガストッパを押して、トリガをロックします。

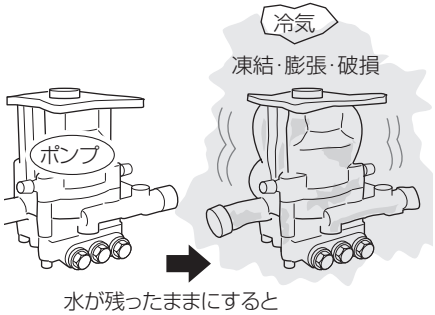
②本体のスイッチを切ります。

③電源プラグをコンセントから抜きます。



重　要

機体内部に水が残ったままにすると、冬期凍結により機体内のポンプが破損する場合があります。

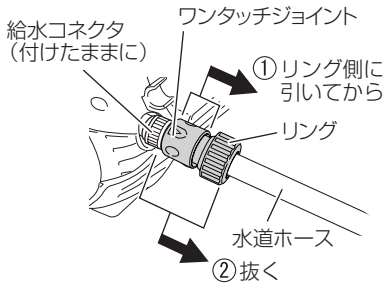


3 水道ホースをはずす

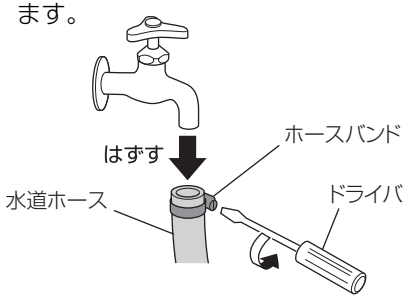
①ワンタッチジョイントをリング側に止まるまで引きます。

②その状態のまま、全体を抜きます。

注　給水コネクタは、付けたままにします。



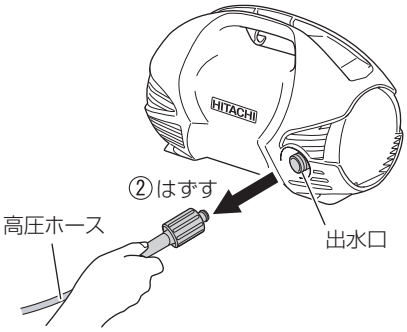
③水道の蛇口から水道ホースをはずします。



4 高圧ホースをはずす

①リングを緩めます。

②本体の出水口から高圧ホースをはずします。



③高圧ホース内に残った水を抜き取ります。

5 本体の水抜きをする

①本体を横にして、内部に残った水を抜き取ります。

②乾いた布で水気をふき取ります。

サーマルプロテクターについて

この高圧洗浄機には、モーターを保護するため、
モーターが異常に高温になると自動的にモーターを停止させる「サーマルプロテクター」が内蔵されています。

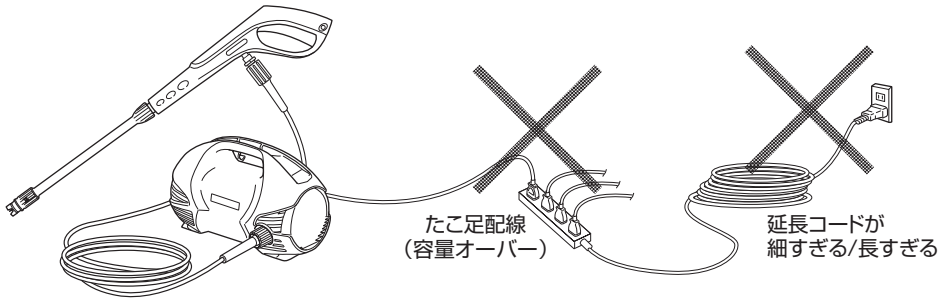
洗浄作業中に、
突然モーターが停止した場合は、サーマルプロテクターが作動したと考えられますので、
①直ちに機体のスイッチを「OFF」にし
②電源プラグをコンセントから抜き
③モーターが冷えるまでしばらく待つ
を行ってください。

なお、サーマルプロテクターが作動する主な原因として

主な原因

- **延長コードが細すぎる/長すぎる**（P 7「延長コードを使う場合」の表参照）
- **たこ足配線等による容量オーバー**

等が、考えられますので、上記の状態で使用されていた場合は、
直ちに改善してください。



モーターが冷えたら、
④電源プラグをコンセントにさし込み
⑤本体のスイッチを「ON」にして
再び作業できます。

再度サーマルプロテクターが作動する場合

上記改善を行っても、再度サーマルプロテクターが作動する場合は、本体の異常が考えられます。
その際は直ちにスイッチを「OFF」にして使用を中止し、点検・修理をお買い求めの販売店、または日立工機（株）の相談と修理の窓口に依頼してください。

点検・お手入れする

⚠警告

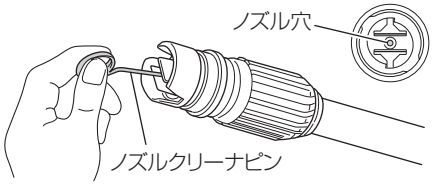
点検・手入れの際は、必ず本体のスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●機体、各種ホースの点検

破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。

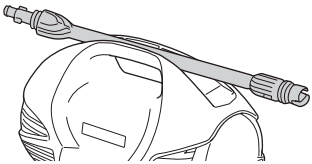
●ノズルの点検と収納

付属のノズルクリーナピンで定期的にノズル穴の掃除を行ってください。

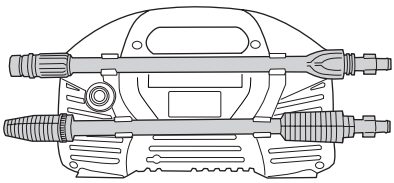


機体の収納時や運搬時にノズルを図の様に本体に収納することができます。

〔FAW 75SAの場合〕



〔FAW 80SA、FAW 85SAの場合〕



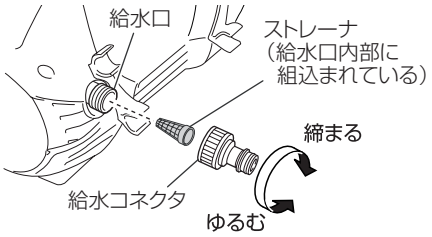
●取付けねじの点検

時々点検して、ゆるんでいたら、締直してください。そのまま使用すると危険です。

●ストレーナの点検

定期的に水で編み目の詰まりを取るように洗ってください。

注 ストレーナは先端が平らなペンチなどを使用して給水口内部から引き抜いてください。



●機体はきれいに

石けん水に浸した布をよく絞ってからふいてください。
ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類は変形の原因になるので使用しないでください。

●作業後の保管

使用しない機体や付属品の保管場所として、下記のような場所は避け、安全で乾燥した場所に保管してください。

- **お子様の手が届いたり、持ち出せる場所には保管しない。**
- **軒先など雨がかかったり、湿気のある場所には保管しない。**
- **温度が急変する場所、直射日光の当たる場所には保管しない。**
- **引火や爆発の恐れがある揮発性物質の置いてある場所には保管しない。**

故障かな…というときは

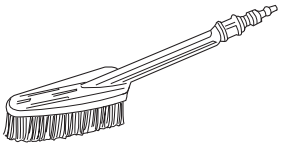
次の内容を点検してください。それでもらない場合はお買い求めになった販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合せください。

症　　状	考えられる原因	処　　置
トリガを引いても モーターが動かない	電源プラグがコンセントに さし込まれていない	電源プラグをコンセントに さし込んでください。
	スイッチが切れている	本体のスイッチを入れてください。
	延長コードが途中で切れている。 または断線している。	延長コードを取替えてみるか、他の電気機器で確認してください。
	サーマルプロテクターが作動している	P 21「サーマルプロテクターについて」に従い処理してください。
トリガをはなしても モーターが止まらない	水道水の水量・圧力が低い	• 水道の蛇口を全開にしてください。 • 水道ホース、高圧ホースのねじれをなおしてください。 • 水道ホースの種類、内径が適正か確認してください。 • 水道ホースをホースリールに巻いた状態で使用していないか確認してください。
水がでない	水道ホースがつながっていない	水道ホースをつないでください。
	水道ホース、高圧ホースが ねじれている	ねじれをなおしてください。
	ワンタッチジョイントの 逆止弁が動かない	水道ホースの種類・内径が適正か確認してください。
	トリガストッパがロックされている	P 18「トリガストッパについて」に従い解除してください。
	水道の蛇口が閉じている	水道の蛇口を全開にしてください。
	ノズルにごみがつまっている	ノズル先端を付属のノズルクリーナピンで掃除してください。
水圧があがらない	電源プラグがコンセントに さし込まれていない	電源プラグをコンセントに さし込んでください。
	スイッチが切れている	本体のスイッチを入れてください。
	水道水の水量・圧力が低い	• 水道の蛇口を全開にしてください。 • 水道ホース、高圧ホースのねじれをなおしてください。 • 水道ホースの種類、内径が適正か確認してください。 • 水道ホースをホースリールに巻いた状態で使用していないか確認してください。
	ノズルにごみがついている	ノズル先端を付属のノズルクリーナピンで掃除してください。
	電源電圧が低い	延長コードのコードの太さ、長さが適正か確認してください。
水漏れがする	各種ホースの接続不良	• 各種ホースの接続部を確認してください。 • 蛇口と水道ホースの接続部はホースバンドでしっかり接続してください。

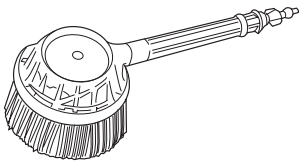
別売部品（別売部品は生産を打ち切る場合がありますので、ご了承ください。）

詳しくは、お買い求めの販売店、または日立工機の全国営業拠点（裏表紙参照）にお問い合わせください。

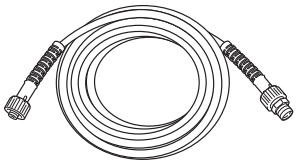
洗浄ブラシ
ブラシで汚れを落としながら水で洗い流します。



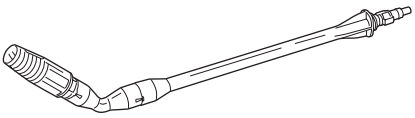
回転ブラシ
水圧により、中央のブラシが回転し、窓や広い面積のブラシ洗浄を行います。



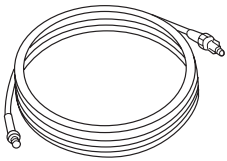
延長高圧ホース（10 m）
付属の高圧ホースを用途に応じて延長することができます。

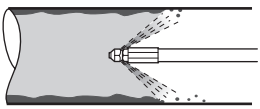


アングルノズル（バリアブル式）
車の下まわりから天井など、手の届きにくいところの洗浄に使用します。



パイプクリーニングキット（ホース 7．5 m）
ホース先端から高圧水を逆噴射し、パイプの中を進みながら洗浄します。





仕　様

形　　名		FAW 75SA	FAW 80SA	FAW 85SA
使　用　電　源		単相交流 50／60Hz 共用		電圧 100 V
最大吐出圧力 (1 MPa：10.2 kgf／cm²)	A	7.0 MPa	7.5 MPa	
	B	—	6.5 MPa	
最大吐出水量	A	5.0 L／min		
	B	—	6.0 L／min	
許　容　水　温		40 ℃以下		
給　水　方　法		水道接続式		
モ　ー　タ　ー		単相直巻整流子モーター		
本　体　寸　法		348 mm × 211 mm × 218 mm（長さ×幅×高さ）※給水コネクタ含む		
質量（本体のみ）		4.4 kg	4.5 kg	
コ　　ー　　ド		2心キャブタイヤコード		
		2.5 m	5 m	

A：バリアブルノズル取付時　　B：ターボノズル取付時

アフターサービスについて

安全に能率よくご使用いただくために、定期的に点検に出されることをおすすめします。
正常に作動しないときは、ご自分で修理をなさらず、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にご依頼ください。
また、アフターサービスについてご不明の場合、その他お困りの場合は、お買い求めの販売店または日立工機（株）の相談と修理の窓口にお問い合わせください。

相談と修理の窓口一覧表

（家庭電気製品の表示に関する公正競争規約による表示）

本製品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店へどうぞ。

この製品についてのご相談や修理は、お買い求めの販売店が承るようにしております。転居されたり、贈物でいただいた場合などでお困りの場合は、お近くの相談と修理の窓口にご相談ください。なお、相談と修理の窓口の所在地、電話番号など、変わる場合もありますので、その節は裏表紙に記載の「電動工具お客様相談センター」をご利用ください。新しい所在地、電話番号をご案内いたします。

お住まいの地域	窓口の所在地	支店（部）名	電話番号
全　国	東京都 港区	営業本部	(03) 5783 - 0626
北海道	札 幌 市	北 海 道	(011) 896 - 1740
青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	仙 台 市	東　北	(022) 288 - 8676
茨城、栃木、群馬、埼玉、東京、千葉、神奈川、山梨、新潟、長野、静岡県富士川以東	東京都 港区	関　東	(03) 5783 - 0608
岐阜、愛知、三重、静岡県富士川以西	名古屋市	中　部	(052) 533 - 0231
富山、石川、福井	金 沢 市	北　陸	(076) 263 - 4311
滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	西 宮 市	関　西	(0798) 37 - 2665
鳥取、島根、広島、岡山、山口	広 島 市	中　国	(082) 504 - 8282
徳島、香川、愛媛、高知	高 松 市	四　国	(087) 863 - 6761
福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	福 岡 市	九　州	(092) 621 - 5772

お客様メモ

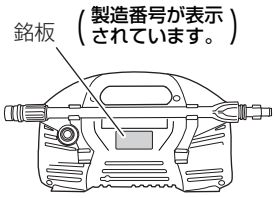
お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号（No.）などをメモしておかれますと、サービスを依頼されるときに便利です。

お買い上げ日　　年　　月　　日

販 売 店 名

☎（　　）　　ー

製造番号（No.）



「電動工具お客様相談センター」　0120 - 208822（フリーダイヤル・無料）
※携帯電話からはご利用になれません。　（土・日・祝日を除く 午前 9：00 ～ 午後 5：00）
電動工具ホームページ―http://www.hitachi-koki.co.jp/powertools/

日立工機株式会社

〒108-6020 東京都港区港南 2-15-1（品川インターシティ A 棟）
国内営業本部　TEL（03）5783 - 0626（代）

211
部品コード C99186705 0